

平成26年第3回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会

記録

年 月 日	平成26年7月9日
場 所	3階会議室
開 会 時 間	午後2時00分
出 席 委 員	委員長 塩野 悦子 委員 青木 英治 委員 澤村 美香子 委員 伊藤 努 委員 佐藤 淳一 委員 鈴木 一子 委員 田中 由喜子 委員 鈴木 恵美子 委員 今野 由利子 委員 笠原 房子
欠 席 委 員	澁谷 芳和・鈴木 恵美子
職務のため出席した者の職氏名	子ども家庭課課長 安部 直司(説明) 子ども家庭課課長参事 奥山 俊之(進行及び説明) 教育委員会教育総務課 係長 高橋 博喜(傍聴)
会議終了時間	午後4時53分

1 開会 奥山参事 進行 奥山参事

定刻になりましたので、ただいまから第3回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会を開催いたします。本日は、皆様お忙しいところご参集いただきましてありがとうございます。

2 委嘱状の交付

進行 はじめに、町長から人事異動に伴う第3号委員の委嘱状の交付を行います。  
保健福祉課長 佐藤淳一、ふどうどう幼稚園長 田中 由喜子、

3 町長あいさつ

進行 町長から皆様に挨拶をいたします。

町長 皆様こんにちわ。折しも大変お忙しいなかご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。嵐の前の静けさといいますが、本日台風が近づいており、薄気味悪い感じがしますが、何ごともなければいいなと案じているところでございます。本日は美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会委員の皆様にご出席を賜り厚く御礼申し上げます。只今委嘱されました委員の方々にはよろしくお願ひ申し上げます。皆様ご存じのとおり、少子高齢化時代に入っており急激な少子化が進んでおります。そうした中で本町も例外ではなく大変な状況でございますけど、わが町でも子どもが明るく育て達成感を感じるの、やはり子育てが一番大事であると、その環境に日々頭を悩ませながら進めているところでございます。いろいろな形で力をそそいでいる現在でございますけれども、まず力をこめて進めていかなければという思いでございます。只今皆様にご案内のとおり本町では子ども医療費助成について、中学生は現在入院のみの助成から入通院までを助成対象とし、保護者の所得制限の限度額を撤廃させていただき、今年10月1日から美里町に住む0歳から中学生までのすべての子どもが医療費助成の対象となるように現在準備を進めているところでございます。これによりまして、義務教育課程の皆様は医療費が無料となり少しでも経済的支援になればという思いであります。また、保育所の待機児童対策においても、小牛田保育所分園を平成25年度に2部屋増室し、1・2歳児の受け入れを29人から45人としているところであります。放課後児童クラブにおきましても、保護者から4年生までの受け入れの声もあり、定員の範囲で受け入れ可能な施設は平成26年4月から受け入れを行っているところであります。子ども・子育て支援新制度は、平成27年度を制度の本格実施としているところでございます。そのための具体的な子ども・子育て支援事業計画となる「美里町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に進めていくこととなります。平成25年度は、制度施行の準備のため就学前の子育てを行っている保護者を中心としたニーズ調査を実施しました。この調査を分析しながら、保護者の就労形態に伴う保育二

ズの多様化に対し、より質の高い幼児教育・保育をはじめ、地域の実情に応じた子育て支援をどうすればいいのか、委員の皆様からは計画に盛り込む就学前の子どもの各種事業について、児童福祉や教育の分野での立場からご意見をいただきまして、ご審議を賜りたいと思っているところでございます。最後になりますが、美里町に住みたい、そして「より子どもを産み、育てたい」と思える町となりますよう新制度への円滑な施行に向け委員の皆様方のご協力を賜りますようよろしくお願いするところでございます。本日は大変公私ともお忙しいところご出席を賜りご意見を拝聴することをありがたく思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

#### 4 委員長あいさつ 塩野委員長

皆さんこんにちわ。委員長をさせていただいております宮城大学看護学部の塩野と申します。私と美里町との関わりは7～8年前からになりまして、中学3年生の皆様を対象とした赤ちゃんふれあい体験事業をさせていただき、毎年秋ぐちから3つの中学校で続けてまいりまして美里町に住んではおりませんが、非常に愛着をもってまして、体験事業を通し子どもさんがいきいきとして、その又そのお子さん方が親になって、又次の世代でいきいきとしていくというところで、そのお手伝いをさせていただくことを光栄に思っております。私は助産師をしておりまして、いろいろなところで地域のほうで支援をしておりますが本当にお子さん方が元気であることが、お母さん方が元気でなければならぬということで、親御さんが支えられているという感じがものすごく一番大事であると思います。その支える人というのが、一番身近なのがご家族の方々でありましてその周囲に行くに従って行政がしっかりと地域で支えて行くという姿勢が一番の骨格になるのではないかなと思っております。この会議を通してますますこの骨格を太くしていければと思っております。今日もまた議事を進めてさせていただきますけれどもよろしくお願いいたします。

#### 5 美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会委員及び職員自己紹介

進行 本日欠席しております委員ですけれども、今年4月に異動により教育委員会教育次長の澁谷芳和委員、小牛田保育所長の鈴木恵美子委員、おふたりとも本日欠席の連絡をいただいております。

町長退席

#### 6 美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会副委員長の選出

進行 3月まで副委員長の大友委員が4月の人事異動で産業振興課へ異動により、副委員長の席が不在となりましたので、今回あらたに選出となります。美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会条例第3条第1項の規定に基づきまして、本委員会は正副委員長を置くことになっております。委員の互選により定めることとなっておりますが、副委員長の選出の互選の方法につきまして、いかがお取り計らったらよろしいか伺います。

委員 事務局一任でお願いします。

進行 事務局一任という御意見を頂戴いただきましたけれども、いかがでしょうか。

委員 はい。

進行 よろしいでしょうか。では、本日欠席でございますけれども、教育委員会教育次長の澁谷委員に事務局として推薦いたします。いかがでしょうか。

委員 はい。

進行 満場一致で、副委員長に澁谷委員が就任とさせていただきます。

議事に入ります前に事務局から、会議の次第にはございませんが、当委員会の会議運営について委員の皆様にお諮りさせていただきたいと思いますが、委員長よろしいでしょうか。議事録の公開についてであります。会議の議事録及び資料は、委員長に確認していただきまして確定という形になりましたら、後日町のホームページに公表させていただくことをご了承ください。ただし、今後施設の許認可事務についてもこの会議で審議をいただくことになったとき、経営者の経営状況の資料が出てくるなど、一般的に公開されない情報が出てくる場合がございます。そういう場合は秘匿にあたると思えまして非公開の場とということにご理解願いたいと思います。

これより議事につきましては、美里町子ども・子育て支援事業策定等委員会条例第4条第1項の規定に基づきまして、本委員会の委員長がその議長を務めることになっておりますので塩野委員長をお願いいたします。

7 議事 議長 塩野委員長

委員長 さっそく議事に移りたいと思います。委員は定員を満たしていることでよろしいでしょうか。

奥山参事 大変失礼いたしました。美里町子ども・子育て支援事業策定委員会条例第4条第2項の規定によりまして、11人の委員の皆様のうち9人の委員の方々に出席していただいておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

(1) 美里町子ども・子育て支援に関するニーズ調査の結果について

委員長 では、議事にあります(1)につきまして事務局から説明をお願いいたします。

奥山参事 議事の(1)と(2)につきましては、奥山からご説明いたします。座っ

てご説明させていただくことをお許しいただきたいと思います。まず資料1ですが、美里町子ども・子育て支援に関するニーズ調査の報告書でございます。既にお手元に資料1ということでお配りさせていただいております。3月にお示しさせていただきましたものをグラフ等で見やすくしたものでございます。「子ども・子育て支援ニーズ調査票結果」をもとに説明。資料1については、以上でございます。

委員長 非常に膨大なそして詳細なデータを詳しく説明していただきありがとうございました。それではただいまのニーズ調査につきまして皆さんからご質問やご意見、また感想などでも結構ですので何かございませんでしょうか。はい、伊藤さんお願いいたします。

伊藤委員 はい。1ページの有効回収率の63.4パーセントというのは高いのでしょうか、低いのでしょうか。

奥山参事 私どもといたしましては、配布数が1,023枚ですのでできれば7割、8割位までご回答いただければもっと詳細なご意見を頂戴することができたと思われま。それから申しますと3分の2までいかなかったというところは残念な結果だったと思います。ただ、逆をいいますと8割くらい集まりますとかなりいろいろなご意見でもっと細かいところまで把握できるのかなと思われるのですが、649件で63.4パーセント回答いただけたというだけでも非常にありがたいと思うこともできるのかなと考えております。

委員長 大きな都市と市町村の回収率の差はあると思います。市町村の回収率としては素晴らしいことではないかなと思っています。拝見するとだいたい傾向というものが皆さんの実感から表れているのかなと思えば反映しているといえるのかなと感じました。いかがでしょうか。

青木委員 アンケートの結果をみて美里町では祖父母にみてもらえる方が多く、そういった意味で支援の必要性が低いのかなと思うのですが、その一方少数派の人たちがものすごく困っているという現状で、先ほどの資料の説明の中でやむを得ずひとり家庭で過ごさざるを得なかったということは一歩まちがえば大変な事案になり、誰も頼る人がいないという少数派の人達を支援できるようなことをしっかりと考えていかなければならないと思いました。

奥山参事 そのとおりだと思います。就学前の子どもがひとりで置いてではなく、上にきょうだいがいると思われま。しかし子どもだけで留守番をさせるとかさざるを得なかったという少数であろうとそのような状況をつくらないように検討していかなければならないと考えています。

佐藤委員 ニーズ調査については結果ですので、出された結果について説明いただきましたが、気になったのが649の回答があった中で標本数がある一定以上の数字、10とか20のそのなかで50パーセントというデータをどの

ように扱っていったらいいのか、どうとらえていったらいいのか事務局としてどのように考えているのか。

奥山参事 標本数の10とか20は小さな数字ですけれども、確かに649件のうち就学前児童で550件、小学校児童で99件というベースになっておりますけれども、アンケートの中に病気で親が休まなければならなかったことがあったかという20とか30の数字ですがその中での回答となっておりますが、100パーセントの対応はむずかしいものがあります。事実があったということは重く受け止めなければならないことだろうと考えています。

委員長 データの表し方だと思います。説明していただいた中で実数も示してもらっているのでイメージしやすかったと思います。パーセンテージだけで示すとイメージが変わってしまいます。報告していただく時は実数もつけていただくとイメージしやすいです。よろしいですか。

澤村委員 自由記述の中で気になったものが、子育ての中でファミリーサポートが不足しているのではないかと必要としている人が多いのに美里町にはない。必要としている人が祖父母の同居や手伝いをしてもらっていたりしている人がいる反面、駅東の方では単身家族もいて私もですが誰も手伝ってくれる人がいないので、子どもが小さかった時はファミリーサポートが必要だと思ったのですが、これからそのような制度も取り入れていこうという考えはありますか。必要としている人が多いのではないかと思います。

安部課長 ファミリーサポートセンターが必要としている人がいるということはそれに向けた施設の設置を検討していかなければならないと思います。足がかりとなるような組織があり平成25年度までありましたが、平成26年度から補助金の関係でなくなりました。それに関わっていた方が町内におりますので、その人をつてにして発足していくようなかたちとして前向きに対応していきたいと思います。

委員長 その他に子育て支援センターの認知度であるとか、ファミリーサポートセンターまでいかなくても使えるところがまだあるようであればその周知をすとか、利用しやすさとかわかりにくいとか意見がありましたので、それはいいお声をいただいたのではないかと思います。美里町規模の地域でファミリーサポートセンターが必要かどうか、子育て支援センターも少しバックアップしていこうかというあたりも考えていく必要があると思います。ギャップでひずんでいる人達を底あげしていくということがものすごく大事であると思います。満足度がものすごく高いのですが、調査の中で満足度が1とか2はそのような人達がいると思います。その関連性はこのデータだけではわからないので、満足度の低い人がどのような背景なのか、その統計的なものをこれから進めていただくと実態がもう少し見えてくると思います。ぜひお願いしたいと思います。

安部課長 意見を見てすぐできることは4月から実施しております。例えば子育て支援センター事業についても小牛田地域と南郷地域にありますが、ホームページで毎月の事業を掲載しました。児童館だよりについても4つの児童館がありますがそれぞれの児童館の事業もホームページに掲載し、場所についてわかるようなかたちで対応しているところです。お金のかけなければならないのはこれからになりますが、かけなくてすむものについてはなるべくすばやい対応をしていきたいと考えています。

澤村委員 確認ですがこのアンケートをとった後に対応しているのですね。このアンケート結果をみてからホームページをみたら、支援センターの行事ものについて、開くとわかるのに見ていないのかなと、このアンケートの中で、どのようなことをやっているのかわからないとか支援センターの行事がわからないとかそのような意見があったので、みてみたらホームページののっていたのでみるとわかるのにと感じていました。

安部課長 ご指摘がありましたので掲載しました。

澤村委員 このガイドブックはアンケートを出す前ですか。

安部課長 このガイドブックを出す前にアンケートをとりました。出した後であれば中身が変わっていたのではないかと思いました。

委員長 平成25年12月19日までの回答となっています。ガイドブックが出たのはその後ですね。

安部課長 同時期でアンケートが早くお手元に届きました。

委員長 ガイドブックの利用状況についてのお声とかはどうでしょうか。

安部課長 外部からいい声を聞きますが、町内からはありません。平成26年度版を12月発行に向けてこれから準備していきたいと考えています。配布対象ですが、皆さんお気づきだと思いますが小学生以下の世帯に対応しておりますので、平成26年度もそのような形で配布していきたいと考えています。

委員長 よろしいでしょうか。

## (2) 教育・保育の「量の見込み」について

委員長 では、事務局説明をお願いします。

奥山参事 1ページ目のワークシートの量の見込みだけをお示しします。アンケートで答えた数字を国でだしてあります量の見込み算出のための作業の手引きがありそれに基づいて算出したものです。ただ正直いいまして現実と非常にかい離しています。ワークシートを分析していきますと、例えばひとり親家庭の答えている方が少ないとその意見が全部に反映させてしまいます。

資料2の教育・保育の「量の見込み」について説明。

ワークシートに入れますとこのような数字になります。6月30日まで県

に報告したものです。これを補正することは可能で、じっくりワークシートを検証しながら、現実に即したもので示していきたいと思っています。

委員長 今後の見通しをつくるうえで大事なワークシートですが、今後補正等をして現実的なものにしていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

### (3) 子ども子育て支援新制度に関する各種事業等の基準

委員長 では、事務局説明をお願いします。

安部課長 本日机の上においてある資料をご覧ください。前にお渡ししたもので字句訂正したものです。資料3の子ども子育て支援新制度に関する各種事業等の基準について説明。

委員長 子ども・子育て支援新制度の待機児童対策の大事な基準になります。まず理解していただきたいと思います。今後の進め方ですが、美里町基準案を策定していくことになります。次回検討することになります。

安部課長 本日時間もないため、今回の資料をご覧ください、ご質問があれば受けたいと思います。また意見があった場合には次回お示しをして検討していきたいと思います。

佐藤委員 質問ですが、議事の(3)を行っています、この場で決める必要がないということでしょうか。

安部課長 今日については。

佐藤委員 今日はということで、議事でなくていいのですね。議事になっていますが提案であれば、議事でないため確認をします。美里町の基準案が一、二か所くらいの記載となっています。議事となりますと、どのような基準がいいのか悪いのか確認をする必要になってくると思いますので確認をします。

安部課長 はい。本日説明をしたものについて、次回ひとつひとつ確認しながら決めたいと思います。

委員長 美里町の基準案がある程度美里町で美里町の事情からある程度記入できるのでしょうか。

安部課長 それにつきましては、会議の中でこのようにしたいと次回提出をしまして皆さんでもんでもらいたいと思っています。

委員長 案を示してもらえば議事が進行しやすいと思うのですが。

安部課長 わかりました。美里町の基準を現在考えているところを記載して皆さんからご理解をいただき決めていくことにしたいと思います。

委員長 よろしいでしょうか、皆さん。そのような形でお願いします。この件について何か質問などありませんか。

### (4) 今後のスケジュールについて

委員長 では、事務局説明をお願いします。

安部課長 資料4の美里町子ども・子育て支援事業計画策定等スケジュールについて説明。

委員長 はい、このようなスケジュールで現在進行しているところです。議事は以上なので、事務局に戻します。

8 その他

安部課長 何かありますか。

9 次回の委員会の日程

安部課長 では、次回の予定については9月下旬もしくは10月上旬に予定をしております。おって日程につきましては連絡いたします。

10 閉会